



# 図書だより 最終号

平成29年3月17日  
開南幼稚園 永森 加奈



## 卒園・進級おめでとうございます

園庭の桜のつぼみも膨らみはじめ、新しい息吹を感じる頃となりました。子どもたちも新しい春に向かって、希望と期待で心を大きく膨らませていることでしょう。

開南幼稚園での遊びの中で“見て、聞いて、体験して”を繰り返し、心も体も成長してほしいと願って子どもたちと接してきました。3学期は、前号でお知らせしたように、意欲的な子どもたちの力を見るのがたくさんあり、嬉しく思いました。興味と意欲を持つことは、成長のための一番大切なことです。絵本は、様々な疑似体験をすることにより、子どもたちをいざなってくれます。お話を聞いて空想することも大事な経験です。空想と現実を行ったりきたりしながら、人間形成をしていきます。そして、大人のちょっとした一言がさらに意欲を掻き立てます。日常のお子さんとの言葉のキャッチボールを大切にしてください。

また、良い本との出会いが子どもの心を大きく育てます。字が読めるようになって“一緒に読むひと時”を大切に、絵本で親子のコミュニケーションをとってください。親子で楽しんだ時間はかけがえのない宝物となります。今年度は“保護者貸出し”もたくさんの方に利用していただきました。お父さん、お母さんが自分のための本を読む姿を子どもに見せることも、子どもが本と仲良しになるために必要なことです。ときには口で言わずに、背中ですっと伝えるのもいいですよ。

最後になりましたが、保護者の皆様方には大変お世話になりました。子どもと絵本を結ぶお手伝いのできたことを、大変嬉しく思っています。お子様の健やかな成長をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

## おはなししましょ！

最終回は3月1日(水)に5人のお母様と、子どもたちの成長を語り合い、楽しいひと時となりました。日常では、子どものことをゆっくり振り返る時間はなかなかないと思います。聞いてくれる人がいると、違う角度からも子どものことが見えてくると感じました。来年度も予定していますので、どうぞいらしてください。お待ちしております。

## ありがとうございました

今年度も絵本のリサイクルバザーや野菜購入などのご協力ありがとうございました。お陰様でたくさん絵本を購入することができました。

リサイクルバザー収益	12,030円
野菜収益	19,500円
寄付・補助金	40,000円
.....	
上記財源より購入	65冊
定期購読絵本	24冊
寄贈絵本	36冊
今年度蔵書増	125冊

来年度も参観時のリサイクルバザーの開催を予定しております。ぜひ、ご家庭で読まなくなった絵本の寄付をお願いいたします。随時受け付けておりますので、お名前と冊数を書いて、図書室へお持ちください。

## 永森さんのおはなし会

ぞうぐみ最後の“永森さんのおはなし会”で私の大好きな「さくら」(長谷川摂子・作 矢間芳子・絵 福音館)を読みました。桜の木は、人の目に付かない冬でもしっかりと春に向けて準備をしている、というメッセージが込められている絵本です。桜の木をとおして、幼稚園のことを思い出してほしいと選んだ一冊です。幼稚園の帰りに桜の木の方にちゃんとつぼみがあるか見てねと伝えました。ぜひ、お子さんと一緒に見てください。

絵本は、コミュニケーションのための一つの手段だと思います。幼稚園で子どもたちと一緒に読んだ絵本がいろいろなものと共に、子どもたち一人一人の記憶の片隅にひっそりと残り、忘れかけた頃にふと“たくさんのおもいで”と共に思い出してもらえたら嬉しいです。また、本というものはすぐには役に立たないものかもしれません。しかし、本との関わりこそが、人生で困難にぶち当たった時にヒントを与えてくれるものになります。これからもたくさん本と触れ合ってください。

